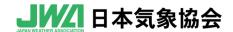
報道関係各位



2015 年 5 月 21 日 一般財団法人日本気象協会

防災科学技術研究所と日本気象協会、共同で社会実験を開始

~「10 分先の大雨情報」の有用性確認のため、期間限定のモニターを 1,000 名募集~

一般財団法人日本気象協会(本社:東京都豊島区、会長:繩野 克彦)と国立研究開発法人防災科学技術研究所 (本所:茨城県つくば市、理事長:岡田義光)は、激しい雨が降る最大 10 分前に利用者へ電子メールにて大雨情報を 伝達する仕組み「10 分先の大雨情報」の有用性を検討するための社会実験を 6 月 1 日(月)から 10 月 31 日(土)まで 共同で行います。

本社会実験は、内閣府が科学技術イノベーション実現のために平成 26 年度に創設したプログラム 「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」(※1)の課題のひとつである「レジリエントな防災・減災機能の強化」 達成の一環として実施します。

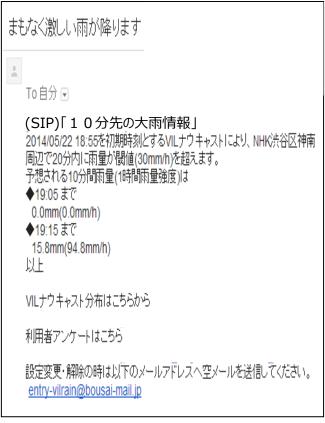
また、この社会実験の有用性確認のため、期間限定モニターを 1,000 名募集します。

【社会実験を行う背景と実験結果が活用される想定】

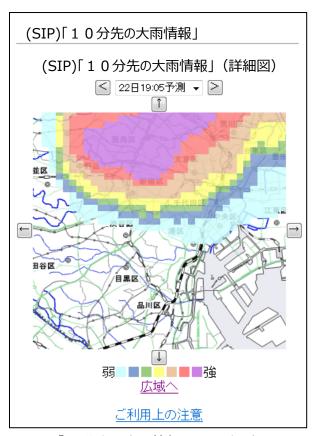
近年、全国各地において豪雨に伴う人的、物的な被害が発生しています。今回の社会実験を通じ大雨情報の有用性を確認し、屋外で活動中の方の避難等に活用されることを想定しています。

【社会実験の概要】

国土交通省が運用するXバンドMPレーダネットワーク(XRAIN)を活用し、激しい雨が上空で検知された時点で利用者の携帯電話/携帯端末宛てに電子メールを送信します。



「10 分先の大雨情報 メール配信(例)



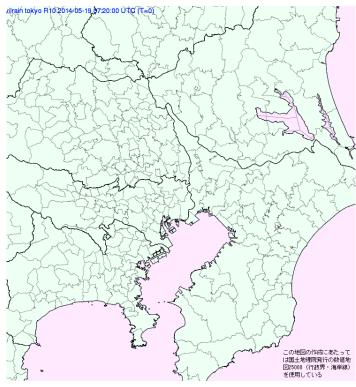
「10 分先の大雨情報」Web 配信(例)

JI///I 日本気象協会

ニュースリリース

【モニター募集について】

本社会実験の予測の対象は関東地方の一部(北緯 35°~36.4895°、東経 139°~140.705°) の範囲内です(下図)。



(1)応募条件

モニター対象者は、上図の範囲内の「10分先の大雨情報」の活用を希望し、電子メールでその情報を受信できる方とさせて頂きます。なお、登録頂いたモニターの方には、メール受信後に利用者アンケートにご協力いただきます。

(2)応募期間及び人数

応募期間: 平成 27 年 5 月 21 日(木) 14 時から

人数: 先着 1,000 名

(※1) 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)とは

総合科学技術・イノベーション会議が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために新たに創設するプログラムです。

日本気象協会は、1950年の設立以来、60年以上にわたり、広域予報にとどまらない、より生活に身近な都道府県単位の気象予報やピンポイントの気象予報を、各メディアや自社メディアを通して発表している民間の団体です。国内の民間事業者としては最大の規模で、全国に支社や支店、事業所があり、天気予報のエキスパートである気象予報士 265名(2014年7月現在)が多面的に業務に関わり、気象予報の業務に関しては24時間365日体制で最新の情報を発信しております。

また、その事業分野は気象予報にとどまらず、そのノウハウを生かし防災・減災、安全管理、また環境アセスメントや再生可能エネルギーに関する事業分野など、皆様の快適な日常生活や安全確保の支援や、産業活動の発展や環境の保全のために事業を展開しております。

ww.jwa.or.jp



ニュースリリース

報道用参考資料

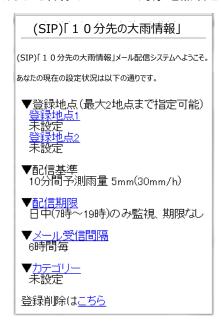
■ユーザ登録手順

- 1. ユーザ登録アドレス(entry-vilrain@bousai-mail.jp)へ空メールを送信します。
- 2. 折り返しの登録案内メール中の URL にアクセスし、その後は画面の指示にしたがって必要事項を登録します。
- 3. 設定画面から「登録地点、配信期限、メール受信間隔、カテゴリー」の設定を行います(配信基準の設定は変更できません)。

①登録地点

地図の中心部の座標が入力欄に表示されます。「設定」ボタンで確定します。「矢印」ボタンで移動、「広域・詳細」ボタンで地図の縮尺を選べます。また、座標を入力欄に直接入力しても設定できます。

場所名で入力した名称はメールの対象地点名となります。最大2地点まで指定可能です。





座標入力地図

②配信期限

夜間など、情報が不必要な時間帯には メールを受信したくない方のために、 メールが配信される時間帯を以下の3通りか

ら設定することができます。

- ・期限なし(全日)
- ・期限なし(日中7時~19時)
- ・当日限り(19 時まで)

③メール受信間隔

大雨情報メールが繰り返し配信されるのを避けるため、一度メールを受信すると、一定時間はメールが送信されないようになっています。大雨情報メールを受け取る最小の時間間隔を1時間、3時間、6時間、12時間、24時間から選択します。

4)カテゴリー

ご利用者の職業や利用目的から選択します。

(SIP)「10分先の大雨情報」	(SIP)「10分先の大雨情報」
配信を希望する条件を選択し、「設定」ボタンを押して下さい。	配信を希望する条件を選択し、「設定」ボタンを押して下さい。
▼配信期限の選択 ○ 期限なし(全日) ○ 日中(7時~19時)のみ監視、期限 なし ○ 当日限り(当日の19時まで)	▼配信期限の選択 ● 期限なし(全日) ● 日中(7時~19時)のみ監視、期限 なし ● 当日限り(当日の19時まで)
▼メール受信間隔 6時間毎 1時間毎 3時間毎 6時間毎 12時間毎 24時間毎 24時間毎	▼メール受信間隔 3時間毎 ▼ ▼カテゴリー 下水道工事 ** 水産業 大雨時によく浸水する地域の住民 対448。保育園の先生

JWZI 日本気象協会

ニュースリリース

■利用

1. 情報配信

配信基準の予測雨量(10 分間 5mm(30mm/h)以上)を満たす場合に、登録頂いた電子メールアドレスに通知が届きます。

2. 利用者アンケート

予測精度や情報配信について、アンケートにご協力いただきます。情報を配信したメールの末尾に書かれている URL から入力してご送信ください。

■QRコード

登録用QRコードは、次のとおりです。

